

### 3. 配置計画

#### ■配置計画

- (1) 新庁舎は敷地西側に配置し、五行川に面した敷地東側には、駐車場や広場を配置し、夏祭りやイベント時にも利用できるよう整備します。災害時には一時避難場所として機能します。
- (2) 五行川流域で大雨時の浸水対策とし、新庁舎1階の床レベルを1m嵩上げた高さで計画します。

#### 1. 駐車場計画

- 敷地全体で、来庁者のための駐車場 166 台を確保します。
- 駐車場の出入口は北側県道と東側市道に1ヶ所ずつ設置します。
- 東側の正面玄関前には、高齢者や妊産婦、障がいのある方等が利用できる、思いやり駐車場を6台計画します。
- 思いやり駐車場や車寄せには、庇を設置し、雨天時の利用にも配慮します。
- 夏祭りやイベント利用を考慮し、車止め等の段差のないように整備します。

#### 2. 広場計画

- 駐車場の南側には、浸水対策から生じる敷地高低差を活かした、階段状の広場を設け、2階屋外テラスと合わせて憩いの場を整備します。

#### 3. 歩行者動線計画

- 駐車場の北側と東側には歩行者の利便性と安全性を考慮し、北側県道沿いの歩道は庁舎敷地側に拡幅し、東側市道には歩道を新設します。
- 来庁者用のメインエントランスは、北・東・南側の3ヶ所に設置します。
- 敷地内の各所にスロープを設けることでバリアフリー計画を整備します。

